第１１回

福島県地域リハビリテーション研究大会

介護予防研修会　開催要領

１　目的（別紙「趣意書」のとおり）

　　地域リハビリテーションとは、高齢者や障がい者が、住み慣れた地域において、生涯にわたりいきいきとした生活を送ることが出来るよう、保健・医療・福祉の関係機関のみならず、ボランティア等の地域住民も含めた、生活に関わるあらゆる人々がリハビリテーションの立場から行う活動をいう。

　　本研究大会及び研修会では、地域リハビリテーションに関わる住民、関係者の情報共有、資質向上を図る機会とする。

２　主催者（団体）名

　　いわき地域リハビリテーション広域支援センター（かしま病院）、福島県地域リハビリテーション支援センター（福島県立医科大学附属病院）、福島県リハビリテーション協議会、福島県

３　共　催

いわき市

４　後　援

　　一般社団法人福島県介護福祉士会、一般社団法人福島県言語聴覚士会、一般社団法人福島県作業療法士会、一般社団法人福島県歯科衛生士会、一般社団法人福島県理学療法士会、一般社団法人福島県老人保健施設協会、公益財団法人福島県身体障がい者福祉協会、公益財団法人福島県老人クラブ連合会、公益社団法人福島県栄養士会、公益社団法人福島県看護協会、社会福祉法人福島県社会福祉協議会社会福祉法人経営者協議会、福島県医師会、福島県歯科医師会、福島県薬剤師会、福島民報社、福島民友新聞社、いわき民報社

５　開催日時

　　平成２８年１０月２９日（土）　９：４５～１４：３０

６　内容

　　プログラム（別紙１）のとおり。

７　開催場所（会場）

　　いわき市文化センター

８　対象者（参集予定３００名）

　　リハビリテーション関係機関等の職員、市町村、地域包括支援センター、介護保険事業所、一般県民　等

９　料金徴収の有無

　　無し

第１１回地域リハビリテーション研究大会・介護予防研修会　プログラム

別紙１

|  |  |
| --- | --- |
| 時　　間 | 内　　　　　　　　　　容 |
| 9:15～9:45 | 受付 |
| 9:45～9:55 | 開会式 |
| 9:55～10:05  （10分） | Ⅰ 行政説明「地域リハビリテーション支援体制について」  説明者：福島県高齢福祉課 |
| 1０:05～12:00  （115分） | Ⅱ 地域リハビリテーション研究大会  【演題（予定）】  ①「あなたが主役！介護予防で地域づくり」  発表者：郡山市　保健福祉部　地域包括ケア推進課　　渡部　えくみ  ②「地域ケア会議へのリハ職のかかわりについて」  発表者：本宮市　保健福祉部　高齢福祉課　　　　　　安斎　美枝子  ③「地域にて統一した体操を活用している取り組みについて」  発表者：西会津町介護老人保健施設「憩の森」　　　　横谷　貴之  ④「南相馬市における地域介護予防活動支援事業(週一サロン事業)活動報告」  発表者：浜通り訪問リハビリステーション　　　　　　岩本　歩  ⑤「地域リハビリテーションを取り入れた元気シニアのための学校づくり  ～リハビリ専門職による効果的な介護予防・健康づくりへの取り組み～」  発表者：いわき市小川・川前地区保健福祉センター　　渡邉　信弘  ⑥「当院地域包括ケア病棟の包括的リハビリテーションの紹介」  発表者：白河厚生総合病院　リハビリテーション科　　下重　孝嘉  ⑦「症例を通して介護予防における理学療法士の役割を模索した経験」  発表者：竹田総合病院　リハビリテーション部　　　　星　杏奈  ⑧「重複障害を抱える女性の洗濯動作再開に向けて～回復期病棟から訪問リハでの支援～」  発表者：会津中央病院　作業療法室　　　　　　　　　真部　敦  ⑨「退院時の他職種連携により早期に活動性を向上し、家族との生活が取り戻せた事例」  発表者：介護老人保健施設　サンライフゆもと　　　　山口　若菜 |
| 12:00～13:00 | 休憩 |
| 13:00～14:30  （90分） | Ⅲ 介護予防研修会  講演「これからの地域リハビリテーション  ～支援者⇔被支援者の関係を再度、考える。～」  講師：三軒茶屋リハビリテーションクリニック　院長　長谷川　幹　先生 |
| 14:30 | 閉会 |